

水道事業ガイドラインに基づく業務指標（水道事業）

安全で良質な水								
分類	区分	番号	PI名	H30 PI値	R元 PI値	R2 PI値	単位	計算式
運営管理	水質管理	A101	平均残留塩素濃度	0.65	0.67	0.71	(mg/L)	残留塩素濃度合計/ 残留塩素測定回数
		A102	最大カビ臭物質濃度水質基準比率	0.0	0.0	0.0	(%)	(最大カビ臭物質濃度/ 水質基準値) × 100
		A103	総トリハロメタン濃度水質基準比率	22.0	27.0	24.0	(%)	Σ (給水栓の総トリハロメタン濃度/ 給水栓数) / 水質基準値 × 100
		A104	有機物 (TOC) 濃度水質基準比率	30.0	30.0	30.0	(%)	Σ (給水栓の有機物 (TOC) 濃度/ 給水栓数) / 水質基準値 × 100
		A105	重金属濃度水質基準比率	0.0	0.0	0.0	(%)	Σ (給水栓の当該重金属濃度/ 給水栓数) / 水質基準値 × 100
		A106	無機物質濃度水質基準比率	25.0	20.0	20.0	(%)	Σ (給水栓の当該無機物質濃度/ 給水栓数) / 水質基準値 × 100
		A107	有機化学物質濃度水質基準比率	0.0	0.0	0.0	(%)	Σ (給水栓の当該有機化学物質濃度/ 給水栓数) / 水質基準値 × 100
		A108	消毒副生成物濃度水質基準比率	30.0	30.0	40.0	(%)	Σ (給水栓の当該消毒副生成物濃度/ 給水栓数) / 水質基準値 × 100
		A109	農薬濃度水質管理目標比	0.000	0.000	0.000	-	max Σ (Xij / GVj)
	施設管理	A201	原水水質監視度	186	183	184	(項目)	原水水質監視項目数
		A202	給水栓水質検査 (毎日) 箇所密度	9.9	9.9	9.9	(箇所/100 km ²)	(給水栓水質検査 (毎日) 採水箇所数/現在給水面積) × 100
		A203	配水池清掃実施率	31.1	43.7	31.0	(%)	(5年間に清掃した配水池有効容量 / 配水池有効容量) × 100
		A204	直結給水率	64.9	65.6	65.8	(%)	(直結給水件数/給水件数) × 100
		A205	貯水槽水道指導率	1.3	0.7	0.0	(%)	(貯水槽水道指導件数 / 貯水槽水道数) × 100
事故災害対策	A301	水源の水質事故件数	0	0	0	(件)	年間水源水質事故件数	
	A302	粉末活性炭処理比率	0.0	0.0	0.0	(%)	(粉末活性炭年間処理水量/年間浄水量) × 100	
施設整備	施設更新	A401	鉛製給水管率	31.9	30.9	29.9	(%)	(鉛製給水管使用件数/給水件数) × 100

安定した水の供給

分類	区分	番号	PI名	H30 PI値	R元 PI値	R2 PI値	単位	計算式
運営管理	施設管理	B101	自己保有水源率	0.0	0.0	0.0	(%)	(自己保有水源水量/全水源水量)×100
		B102	取水量1m ³ 当たり水源保全投資額	0	0	0	(円/m ³)	水源保全に投資した費用/年間取水量
		B103	地下水率	0.0	0.0	0.0	(%)	(地下水揚水量 / 年間取水量)×100
		B104	施設利用率	46.7	45.9	46.5	(%)	(一日平均配水量/施設能力)×100
		B105	最大稼働率	52.0	49.2	49.8	(%)	(一日最大配水量/施設能力)×100
		B106	負荷率	89.9	93.4	93.4	(%)	(一日平均配水量/一日最大配水量)×100
		B107	配水管延長密度	19.8	19.8	19.8	(km/km ²)	配水管延長/現在給水面積
		B108	管路点検率	31.0	31.9	25.8	(%)	(点検した管路延長 / 管路延長) × 100
		B109	バルブ点検率	0.4	0.4	0.0	(%)	(点検したバルブ数 / バルブ設置数) × 100
		B110	漏水率	4.7	3.8	3.9	(%)	(年間漏水量 / 年間配水量) × 100
		B111	有効率	95.0	96.0	95.9	(%)	(年間有効水量 / 年間配水量) × 100
		B112	有収率	92.4	93.1	93.2	(%)	(年間有収水量/年間配水量)×100
		B113	配水池貯留能力	0.56	0.57	0.56	(日)	配水池有効容量/一日平均配水量
		B114	給水人口一人当たり配水量	330	324	329	(L/日・人)	(一日平均配水量/現在給水人口)×1,000
		B115	給水制限日数	0	0	0	(日)	年間給水制限日数
		B116	給水普及率	100.0	100.0	100.0	(%)	(現在給水人口/給水区域内人口)×100
		B117	設備点検実施率	17.6	16.6	17.5	(%)	(点検機器数/機械・電気・計装機器の合計数) × 100
	事故災害対策	B201	浄水場事故割合	1.00	1.00	1.00	(件/10年・箇所)	10年間の浄水場停止事故件数 / 浄水場数
		B202	事故時断水人口率	0.0	0.0	0.0	(%)	(事故時断水人口/現在給水人口)×100
		B203	給水人口一人当たり貯留飲料水量	94	94	94	(L/人)	(配水池有効容量×1/2 + 緊急貯水槽容量)×1,000/現在給水人口
		B204	管路の事故割合	0.4	0.1	0.6	(件/100 km)	管路の事故件数 / (管路延長/100)
		B205	基幹管路の事故割合	0.7	0.0	1.4	(件/100 km)	基幹管路の事故件数/(基幹管路延長/100)
		B206	鉄製管路の事故割合	0.4	0.0	0.6	(件/100 km)	鉄製管路の事故件数 / (鉄製管路延長/100)
		B207	非鉄製管路の事故割合	0.0	0.0	0.0	(件/100 km)	非鉄製管路の事故件数 / (非鉄製管路延長/100)
		B208	給水管の事故割合	5.3	5.3	5.4	(件/1,000 件)	給水管の事故件数 / (給水管数/ 1,000)
		B209	給水人口一人当たり平均断水・濁水時間	0.00	0.00	0.00	(時間)	Σ(断水・濁水時間 × 断水・濁水区域給水人口) / 現在給水人口
		B210	災害対策訓練実施回数	9	10	8	(回/年)	年間の災害対策訓練実施回数
		B211	消火栓設置密度	5.2	5.1	5.1	(基/km)	消火栓数 / 配水管延長
	環境対策	B301	配水量1m ³ 当たり電力消費量	0.45	0.45	0.45	(kWh/m ³)	電力使用量の合計 / 年間配水量
		B302	配水量1m ³ 当たり消費エネルギー	4.49	4.52	4.49	(MJ/m ³)	エネルギー消費量 / 年間配水量
		B303	配水量1m ³ 当たり二酸化炭素 (CO ₂) 排出量	244	244	171	(g・CO ₂ /m ³)	[二酸化炭素 (CO ₂) 排出量 / 年間配水量] × 10 ⁶
		B304	再生可能エネルギー利用率	0.00	0.00	0.00	(%)	(再生可能エネルギー設備の電力使用量 / 全施設の電力使用量) × 100
		B305	浄水発生土の有効利用率	100.0	100.0	100.0	(%)	(有効利用土量 / 浄水発生土量) × 100
B306		建設副産物のリサイクル率	100.0	100.0	100.0	(%)	(リサイクルされた建設副産物量 / 建設副産物発生量) × 100	

安定した水の供給

分類	区分	番号	PI名	H30 PI値	R元 PI値	R2 PI値	単位	計算式
施設整備	施設管理	B401	ダクトイル鑄鉄管・鋼管率	99.8	99.8	99.7	(%)	$[(ダクトイル鑄鉄管延長 + 鋼管延長) / 管路延長] \times 100$
		B402	管路の新設率	0.06	0.09	0.20	(%)	$(新設管路延長 / 管路延長) \times 100$
	施設更新	B501	法定耐用年数超過浄水施設率	0.0	0.0	0.0	(%)	$(法定耐用年数を超過している浄水施設能力 / 全浄水施設能力) \times 100$
		B502	法定耐用年数超過設備率	65.6	66.2	67.7	(%)	$(法定耐用年数を超過している機械・電気・計装設備などの合計数 / 機械・電気・計装設備などの合計数) \times 100$
		B503	法定耐用年数超過管路率	37.4	38.5	39.4	(%)	$(法定耐用年数を超過している管路延長 / 管路延長) \times 100$
		B504	管路の更新率	1.11	0.94	0.85	(%)	$(更新された管路延長 / 管路延長) \times 100$
		B505	管路の更生率	0.000	0.000	0.000	(%)	$(更生された管路延長 / 管路延長) \times 100$
	事故災害対策	B601	系統間の原水融通率	0.0	0.0	0.0	(%)	$(原水融通能力 / 全浄水施設能力) \times 100$
		B602	浄水施設の耐震化率	39.3	39.3	39.3	(%)	$(耐震対策の施された浄水施設能力 / 全浄水施設能力) \times 100$
		B602-2	浄水施設の主要構造物耐震化率	39.3	39.3	39.3	(%)	$[(沈殿・ろ過を有する施設の耐震化浄水施設能力 + ろ過のみ施設の耐震化浄水施設能力) / 全浄水施設能力] \times 100$
		B603	ポンプ所の耐震化率	54.4	54.4	38.1	(%)	$(耐震対策の施されたポンプ所能力 / 耐震化対象ポンプ所能力) \times 100$
		B604	配水池の耐震化率	78.5	78.4	65.1	(%)	$(耐震対策の施された配水池有効容量 / 配水池等有効容量) \times 100$
		B605	管路の耐震管率	23.4	24.4	24.4	(%)	$(耐震管延長 / 管路延長) \times 100$
		B606	基幹管路の耐震管率	47.2	49.1	50.1	(%)	$(基幹管路のうち耐震管延長 / 基幹管路延長) \times 100$
		B606-2	基幹管路の耐震適合率	47.2	49.1	50.1	(%)	$(基幹管路のうち耐震適合性のある管路延長 / 基幹管路延長) \times 100$
		B607	重要給水施設配水管路の耐震管率	61.4	62.7	64.0	(%)	$(重要給水施設配水管路のうち耐震管延長 / 重要給水施設配水管路延長) \times 100$
		B607-2	重要給水施設配水管路の耐震適合率	61.4	62.7	64.0	(%)	$(重要給水施設配水管路のうち耐震適合性のある管路延長 / 重要給水施設配水管路延長) \times 100$
		B608	停電時配水量確保率	18.6	18.9	7.8	(%)	$(全施設停電時に確保できる配水能力 / 一日平均配水量) \times 100$
		B609	薬品備蓄日数	34.1	33.8	44.8	(日)	$(平均凝集剤貯蔵量 / 凝集剤一日平均使用量) \text{ 又は } (平均塩素剤貯蔵量 / 塩素剤一日平均使用量) \text{ のうち、小さい方の値}$
		B610	燃料備蓄日数	0	0	0	(日)	$平均燃料貯蔵量 / 一日燃料使用量$
B611	応急給水施設密度	19.7	19.7	19.7	(箇所/100 km ²)	$応急給水施設数 / (現在給水面積 / 100)$		
B612	給水車保有度	0.004	0.004	0.004	(台/1,000 人)	$給水車数 / (現在給水人口 / 1,000)$		
B613	車載用の給水タンク保有度	0.027	0.027	0.027	(m ³ /1,000 人)	$車載用給水タンクの容量 / (給水人口 / 1,000)$		

健全な事業経営

分類	区分	番号	PI名	H30 PI値	R元 PI値	R2 PI値	単位	計算式
財務	健全経営	C101	営業収支比率	116.7	113.4	103.5	(%)	$[(\text{営業収益} - \text{受託工事収益}) / (\text{営業費用} - \text{受託工事費})] \times 100$
		C102	経常収支比率	115.4	112.4	102.8	(%)	$[(\text{営業収益} + \text{営業外収益}) / (\text{営業費用} + \text{営業外費用})] \times 100$
		C103	総収支比率	117.4	112.2	102.6	(%)	$(\text{総収益} / \text{総費用}) \times 100$
		C104	累積欠損金比率	0.0	0.0	0.0	(%)	$[\text{累積欠損金} / (\text{営業収益} - \text{受託工事収益})] \times 100$
		C105	繰入金比率（収益的収入分）	0.1	0.1	0.2	(%)	$(\text{損益勘定繰入金} / \text{収益的収入}) \times 100$
		C106	繰入金比率（資本的収入分）	4.5	3.2	3.0	(%)	$(\text{資本勘定繰入金} / \text{資本的収入計}) \times 100$
		C107	職員一人当たり給水収益	84,946	83,714	74,278	(千円/人)	給水収益/損益勘定所属職員数
		C108	給水収益に対する職員給与費の割合	11.0	10.3	12.3	(%)	$(\text{職員給与費} / \text{給水収益}) \times 100$
		C109	給水収益に対する企業債利息の割合	3.0	2.8	3.0	(%)	$(\text{企業債利息} / \text{給水収益}) \times 100$
		C110	給水収益に対する減価償却費の割合	17.7	18.0	20.5	(%)	$(\text{減価償却費} / \text{給水収益}) \times 100$
		C111	給水収益に対する建設改良のための企業債償還元金の割合	9.3	10.0	12.0	(%)	$(\text{建設改良のための企業債償還元金} / \text{給水収益}) \times 100$
		C112	給水収益に対する企業債残高の割合	158.6	159.6	181.1	(%)	$(\text{企業債残高} / \text{給水収益}) \times 100$
		C113	料金回収率	105.3	102.3	92.4	(%)	$(\text{供給単価} / \text{給水原価}) \times 100$
		C114	供給単価	162.4	161.2	140.0	(円/m ³)	給水収益/年間有収水量
		C115	給水原価	154.3	157.6	151.5	(円/m ³)	$[\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不要品売却原価} + \text{附帯事業費} + \text{長期前受金戻入})] / \text{年間有収水量}$
		C116	1か月10 m ³ 当たり家庭用料金	1,080	1,100	1,100	(円)	1か月10m ³ 当たり家庭用料金
		C117	1か月20 m ³ 当たり家庭用料金	2,505	2,552	2,552	(円)	1か月20m ³ 当たり家庭用料金
		C118	流動比率	491.5	421.2	402.5	(%)	$(\text{流動資産} / \text{流動負債}) \times 100$
		C119	自己資本構成比率	64.5	65.1	65.2	(%)	$[(\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}) / \text{負債} \cdot \text{資本合計}] \times 100$
		C120	固定比率	116.6	117.9	117.6	(%)	$[\text{固定資産} / (\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額} + \text{繰延収益})] \times 100$
		C121	企業債償還元金対減価償却費比率	52.6	55.8	58.7	(%)	$(\text{建設改良のための企業債償還元金} / \text{当年度減価償却費}) \times 100$
		C122	固定資産回転率	0.28	0.27	0.24	(回)	$(\text{営業収益} - \text{受託工事収益}) / [(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2]$
		C123	固定資産使用効率	17.2	16.2	16.4	(m ³ /万円)	年間配水量/有形固定資産
		C124	職員一人当たり有収水量	523,000	519,000	531,000	(m ³ /人)	年間総有収水量 / 損益勘定所属職員数
		C125	料金請求誤り割合	0.04	0.01	0.05	(件/1,000件)	誤料金請求件数 / (料金請求件数/1,000)
		C126	料金収納率	96.7	96.8	97.2	(%)	$(\text{料金納入額} / \text{調停額}) \times 100$
		C127	給水停止割合	9.7	9.1	8.9	(件/1,000件)	給水停止件数 / (給水件数/1,000)

健全な事業経営								
分類	区分	番号	PI名	H30 PI値	R元 PI値	R2 PI値	単位	計算式
組織・人材	人材育成	C201	水道技術に関する資格取得度	0.75	0.80	0.75	(件/人)	職員が取得している水道技術に関する資格数 / 全職員数
		C202	外部研修時間	23.4	16.0	3.7	(時間/人)	(職員が外部研修を受けた時間×受講人数) / 全職員数
		C203	内部研修時間	9.6	3.1	0.5	(時間/人)	(職員が内部研修を受けた時間×受講人数) / 全職員数
		C204	技術職員率	54.6	60.2	58.5	(%)	(技術職員数 / 全職員数) × 100
		C205	水道業務平均経験年数	9.7	9.3	9.3	(年/人)	職員の水道業務経験年数 / 全職員数
		C206	国際協力派遣者数	0	0	0	(人・日)	Σ (国際協力派遣者数 × 滞在日数)
		C207	国際協力受入者数	0	0	0	(人・日)	Σ (国際協力受入者数 × 滞在日数)
	業務委託	C301	検針委託率	100.0	100.0	100.0	(%)	(委託した水道メーター数 / 水道メーター設置数) × 100
		C302	浄水場第三者委託率	0.0	0.0	0.0	(%)	(第三者委託した浄水場の浄水施設能力 / 全浄水施設能力) × 100
お客さまとのコミュニケーション	情報提供	C401	広報誌による情報の提供度	3.9	3.8	3.8	(部/件)	広報誌などの配布部数 / 給水件数
		C402	インターネットによる情報の提供度	180	190	183	(回)	ウェブページへの掲載回数
		C403	水道施設見学者割合	0.6	0.9	0.0	(人/1,000人)	見学者数 / (現在給水人口/1,000)
	意見収集	C501	モニタ割合	実施していない	実施していない	実施していない	(人/1,000人)	モニタ人数 / (現在給水人口/1,000)
		C502	アンケート情報収集割合	実施していない	実施していない	実施していない	(人/1,000人)	アンケート回答人数 / (現在給水人口/1,000)
		C503	直接飲用率	実施していない	実施していない	実施していない	(%)	(直接飲用回答数 / アンケート回答数) × 100
		C504	水道サービスに対する苦情対応割合	0.23	0.24	0.40	(件/1,000件)	水道サービス苦情対応件数 / (給水件数/1,000)
		C505	水質に対する苦情対応割合	0.11	0.15	0.29	(件/1,000件)	水質苦情対応件数 / (給水件数/1,000)
		C506	水道料金に対する苦情対応割合	0.00	0.00	0.02	(件/1,000件)	水道料金苦情対応件数 / (給水件数/1,000)